



2014年7月30日

報道関係各位

株式会社フジタ
大和ハウス工業株式会社

■シナジー開発第二弾

「大型施設用床振動解析システム」共同開発

株式会社フジタ（本社：東京都渋谷区、社長：上田卓司、以下「フジタ」）と大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）は、物流施設や工場などの設計段階で、床振動を短時間かつ高精度に解析できるシステム「大型施設用床振動解析システム」を共同開発しました。

「大型施設用床振動解析システム」は、両社が2014年2月、共同開発した中低層建物向け耐震部材「鋼製座屈拘束ブレース」に続くシナジー開発第二弾となります。

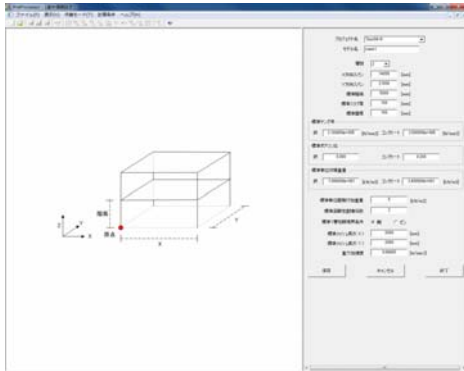
今回両社が共同開発した「大型施設用床振動解析システム」は、フジタが開発した床振動解析システム「揺れイザーⅠ」、「揺れイザーⅡ」※1をベースに開発したものです。床振動解析に有限要素法※2を採用することで、従来のシステムでは解析が難しかった、鉄骨と鉄筋コンクリートを混合した特殊な梁や開口のある床など、様々な構造でも床振動を解析することができます。

また当システムは、図面を作成するだけで解析することができ、さらに床の振動を3次元アニメーションで表示できるため、初めてシステムを使用する場合でも入力・解析・結果の表示まで短時間で行うことができます。

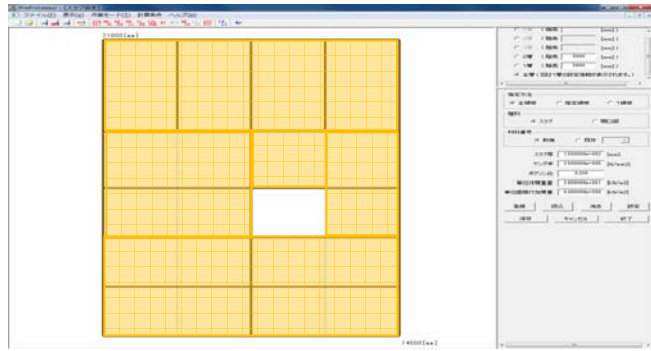
今後両社は、共同開発した「大型施設用床振動解析システム」を物流施設や工場、医療施設、オフィスビルなどの設計段階や大規模リフォームを行う際の提案などに積極的に活用していく予定です。

※1. 前田建設工業株式会社との共同開発

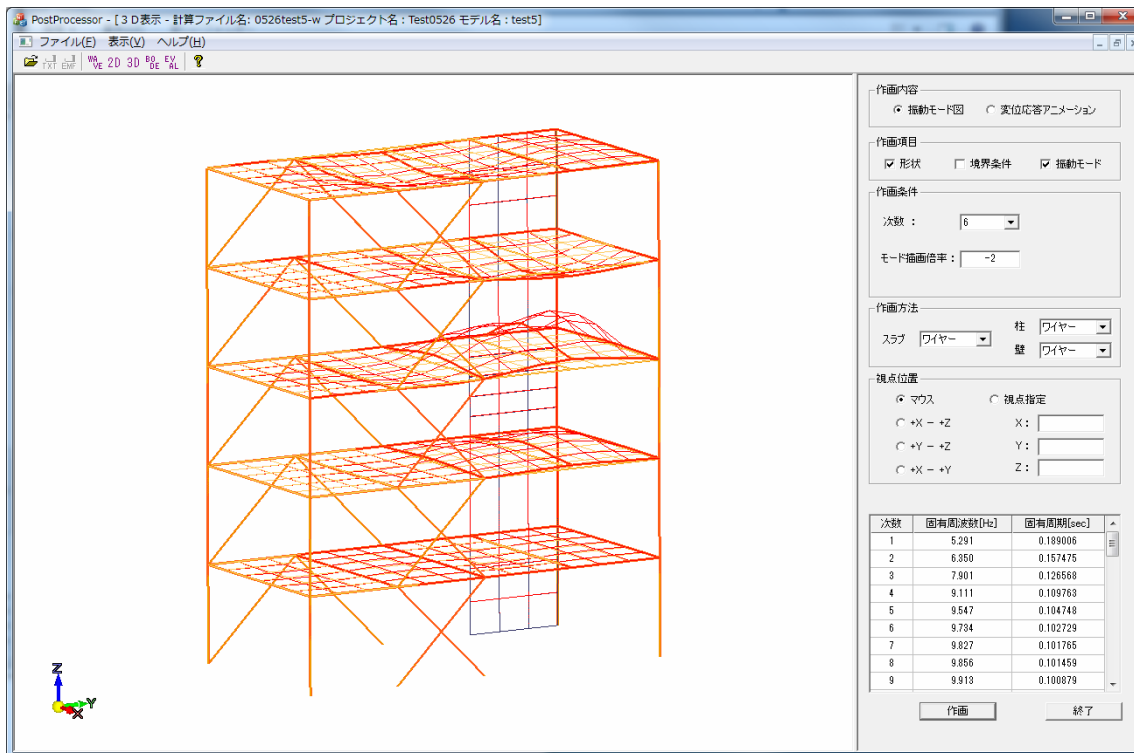
※2. コンピューターで、複雑な構造物の変形・振動などを数値的に解析する手法



入力画面（１）＜基本設定の入力＞



入力画面（２）＜床部材の入力＞



出力画面＜床の振動を3次元アニメーションで表示＞

以上

お問い合わせ先		
株式会社フジタ 広報室		03-3402-1911
大和ハウス工業株式会社 広報企画室	広報グループ	06-6342-1381
	東京広報グループ	03-5214-2112